

財務諸表に対する注記

(平成30年3月31日)

1.重要な会計方針

(1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(2)引当金の計上基準

退職給与引当金 期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(3)リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に準じた方法により処理している。

(4)消費税等の会計処理

税込方式によっている。

(5)特定資産の明細

単位:円

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当預金	2,791,667	840,000	0		3,631,667
動物救護基金	14,000,000	3,000,000	7,000,000		10,000,000
捨て犬・捨て猫防止基金	20,000,000	0	10,000,000		10,000,000
特定有価証券(指定)	136,221,995	0	0		136,221,995
特定資産取得資金	5,000,000	0	0		5,000,000
計	178,013,662	3,840,000	17,000,000	0	164,853,662

1. 特定資産は三井住友信託銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行普通預金で保有している。
2. 特定有価証券(指定正味財産)は野村証券で保有している。

(6)引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	2,791,667	840,000	0	0	3,631,667

附属明細書

(平成30年3月31日)

1.基本財産及び特定資産の明細

特定資産の明細は財務諸表に対する注記に記載しているため内容の記載を省略する。
なお、基本財産はない。

2.引当金の明細

引当金の明細は財務諸表に対する注記に記載しているため内容の記載を省略する。